

講義名:	セルフマネジメントⅠ-①	講義時間数: 90時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上弘次 他	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験・提出物などではなく、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	毎回共通: 唱和・朝テスト・スピーチ ※時期により、多少の変動有		
2回目			
3回目			
4回目			
5回目			
6回目			
7回目			
8回目			
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
授業教材等:	オリジナルプリント(朝テスト教材)		

講義名:	エアラインビジネス I-①	講義時間数:	76時間	受講コース名:	エアライン
担当:	中尾 早希	単位数:	5単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	高松空港グランドスタッフ 就業年数:7年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:					
講義概要:	エアライン業界の基礎知識を身に着ける。アマデウスシステムを使用し、グランドスタッフの実務を学ぶ。				
到達目標:	アマデウス検定 Specialist(初級)資格 取得 エアライン業界で活躍できるスキルを身に付ける。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	業種について	17回目	国際線基礎知識		
2回目	飛行機の予約～出発様々な部署	18回目	国際線基礎知識(2,3レターコード)		
3回目	グランドスタッフの業務内容	19回目	情報検索(都市・空港・国コード)		
4回目	基本知識(マイレージ・ステータス・アライアンス)	20回目	空席照会オプションとアクセスレベル		
5回目	基本知識(プライオリティゲスト)	21回目	空席照会		
6回目	業界研究(就職する企業について)	22回目	空席照会オプションとアクセスレベル		
7回目	業界研究(LCCとFSC)	23回目	ダイレクトアクセス空席照会		
8回目	業界研究	24回目	空席照会、タイムテーブル		
9回目	業界研究	25回目	空席照会からの予約		
10回目	業界研究発表	26回目	予約手順、予約記録作成		
11回目	搭乗手続き	27回目	旅程の取消・変更		
12回目	航空券予約	28回目	SSRの追加、取り消し(座席指定、ミール)		
13回目	航空券発券	29回目	SSRでの様々なリクエスト		
14回目	手荷物受託	30回目	フリークエストフライヤーや座席リクエスト		
15回目	ロビーサービス	31回目	SSRの追加、取り消し		
16回目	セキュリティ・ゲート案内				
授業教材等:	オリジナルプリント、アマデウスユーザーガイド(予約)				

講義名:	TOEIC I-①	講義時間数:	32時間	受講コース名:	エアライン
担当:	WillmsPeter, TownsendPaul	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)なし・期末テストなし 以下の方法で評価を行います: 1.参加態度 40% ・クラス内の活動への参加 ・課題をきちんとしているか ・講師やクラスメイトとの交流 ・出席と時間厳守 2. TOEIC模擬試験60% ・模擬テスト1(20%)テストを完了すると10の合格点が与えられ、スコアから追加の点数が計算されます。5月24日と31日に予定されています。 ・模擬テスト2(40%)テストを完了すると20の合格点が与えられ、スコアから追加の点数が計算されます。9月6日と13日に予定されています。			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	英会話講師として勤務 20年
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	ネイティブ講師による50分のTOEICクラスを16日間で32回受講します。				
到達目標:	このコースの目的は、TOEICテストへの理解を深め、TOEICのスコアアップに役立つスキルを学習・実践する機会を提供することです。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	Part 1: Photos of People and Things	9回目	Part 5: Prepositions, Coordinate & Subordinate Conjunctions, Verb Tense, Phrasal Verbs		
2回目	Part 1: Photos of Things; Part 2: Identifying Time, People and Opinions	10回目	Part 6: Words in Context, Sentence Choice, Transition Words, Possessive Adjectives & Pronouns,		
3回目	Part 2: Identifying a Choice, Suggestion, Reason, Location	11回目	Part 6: Adjective Comparisons, Gerunds or Infinitives; General Review		
4回目	Part 3: Identifying Time, People, Intent, the Topic, Reason, Location	12回目	Part 7: Single Passages		
5回目	Part 3: Identifying an Opinion, Meaning in Context; Practice Test 1: Listening	13回目	Part 7: Single Passages		
6回目	Practice Test 1: Reading	14回目	Part 7 Multiple Passages; Reading Comprehension Review for Parts 5-6		
7回目	Part 4: Identifying the Sequence, Audience, Location, the Topic, a Request	15回目	Reading Comprehension Review for Part 7; Practice Test 2: Listening		
8回目	Listening Comprehension Review; Part 5: Word Families, Similar Words, Pronouns	16回目	Practice Test 2: Reading		
授業教材等:	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Introductory course 6th edition				

講義名:	エアライン英会話 I ①	講義時間数: 32時間	受講コース名: エアライン
担当:	ポール ワトソン	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習型講義中心(スピーキング)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=100%、A=90~90点、B=89~85点、C=84~80点、D=80点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	海外で実際に使われている英語表現を学びながら、英語のみを使った会話力を伸ばす。また、英語の背景にある文化に対する理解を深め、視野を広く持ち、国際感覚・国際協調の精神も養う。		
到達目標:	英語を話す力を伸ばし、話すことに対して自信をつける。 リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を掴み、自らの会話に取り入れるようになる。 言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取れるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介		
2回目	英語の音やリズムに触れる講義		
3回目	英語の単語や表現に触れる講義		
4回目	英語の表現に慣れる講義		
5回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
6回目	英語での自己表現を中心とした講義		
7回目	英語の音やリズムに触れる講義		
8回目	英語の単語や表現に触れる講義		
9回目	英語の表現に慣れる講義		
10回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
11回目	英語での自己表現を中心とした講義		
12回目	英語の音やリズムに触れる講義		
13回目	英語の単語や表現に触れる講義		
14回目	英語の表現に慣れる講義		
15回目	まとめ、振り返り①		
16回目	まとめ、振り返り②		
授業教材等:			

講義名:	マナープロトコール	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	中尾 早希	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	国際化の著しい現代社会において異文化に対する理解は不可欠なものであるが、その前提として日本人、社会人として必須のビジネスマナー、テーブルマナー、プロトコール(国際儀礼)、冠婚葬祭に関わる知識や技能を、正しく学び、理解する。		
到達目標:	「マナープロトコール3級」資格取得。日本の礼儀作法と西洋のマナー・エチケットの成り立ち、アジアのマナーを説明できる。国際人としてのプロトコールの原則、社交の場でのコミュニケーション方法を説明できる。電話対応のポイント、敬語、ビジネスシーンでのポイントの説明できる。食事のマナーとして、和食・西洋料理・中国料理・各国料理のマナーの特徴を説明できる。冠婚葬祭のしきたりのポイントを説明できる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション/マナーの歴史と意味		
2回目	プロトコールの基本原則・席次		
3回目	プロトコール 国旗の扱い、礼拝の場でのマナー		
4回目	プロトコール パーティの種類とマナー		
5回目	ビジネスマナー 服装のマナー、印章		
6回目	ビジネスマナー 手紙、ビジネス文書、贈答のマナー		
7回目	食事のマナー 西洋料理、各国料理のマナー		
8回目	食事のマナー 日本料理のマナー		
9回目	冠婚葬祭 日本の通過儀礼		
10回目	冠婚葬祭 祭のしきたり		
11回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
12回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
13回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
14回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
15回目	検定試験実施		
授業教材等:	NPO法人日本マナー・プロトコール協会 マナー&プロトコールの基礎知識		

講義名:	空港実務①	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	平山 恵里奈	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験・ロールプレイ)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:岡山空港グランドスタッフ 勤務 4年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	両備ホールディングス講師より、最新のエアライン業界について学ぶ。 接遇マナー(身だしなみ、話し方)		
到達目標:	空港実習を行う上で最低限必要となるエアライン業界の知識を習得する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	姿勢・身だしなみ		
2回目	空港のお仕事紹介		
3回目	時刻表の見方、岡山空港について		
4回目	3レター、2レター、業界用語		
5回目	空港アナウンス		
6回目	チェックイン概要①スキップサービス、乗り継ぎ、MCT		
7回目	手荷物概要		
8回目	チェックイン概要②マイレージカード、航空加盟		
9回目	チェックイン概要③コードシェア、連帯運送		
10回目	チェックイン概要④ INF、PGNTの定義、らくのりサービス		
11回目	チェックイン概要⑤ 配慮を要する旅客		
12回目	配慮を要する旅客のご案内(実技)		
13回目	チェックイン概要復習、模擬チェックイン		
14回目	グランドハンドリング業務		
15回目	イレギュラー概要		
16回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルテキスト		

講義名:	メイク I	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	羽染 咲希	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学、演習		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	施術テスト(授業態度含む)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 美容師・ネイリスト・アイリスト 15年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	ヘア、メイクの基礎知識を学び、自ら施術を行う 社会人としての身だしなみをトータルで学ぶ		
到達目標:	社会人としての身だしなみ(清潔感、遊びではない)を身に付ける 業界人として、見た目からふさわしい姿になる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ヘア、メイクの講義、施術		
2回目	ヘア、メイクの講義、施術		
3回目	ヘア、メイクの講義、施術		
4回目	ヘア、メイクの講義、施術		
5回目	ヘア、メイクの講義、施術		
6回目	ヘア、メイクの講義、施術		
7回目	ヘア、メイクの講義、施術		
8回目	立ち居振る舞い、ヘアメイクのテスト		
授業教材等:	鏡、自身のメイク道具、テキスト		

講義名:	コミュニケーション基礎 I	講義時間数: 34時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習・座学		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(50点=出席率を点数換算 50点=単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	なし		
備考:	7/18(日)コミュニケーション検定初級リモートWEBテスト 受付2/16~6/27 ¥2,800		
講義概要:	コミュニケーション検定初級程度の学習を行いながらグループワークを実施 その他「雑談力」をテーマに講義とワークを行う。		
到達目標:	接客業において必要な隠れたニーズを引き出す話力を身につける。 コミュニケーション検定初級の知識からお客様対応についての基礎を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、授業の進め方、プリント配布(4/16)		
2回目	コミュニケーションの基本を身につけよう(4/27)		
3回目	話すときのこころ構えを理解しよう(5/18)		
4回目	効果的な話し方を身につけよう(5/25)		
5回目	効果的な表現力を身につけよう(6/1)		
6回目	総合演習(1分間自己紹介)(6/8)		
7回目	聞くことの重要性(6/15)		
8回目	各種コミュニケーションとポイント(6/22)		
9回目	エアブラ合同マナプロ模試(6/29)		
10回目	エアブラ合同マナプロ模試(7/6)		
11回目	エアブラ合同マナプロ模試(7/13)		
12回目	コミュニケーションワーク(7/20)		
13回目	エアブラ合同ファッションショー(7/27)		
14回目	雑談力とは(9/7)		
15回目	雑談力を身につけよう(9/14)		
16回目	雑談力を活かそう(9/21)		
17回目	単位認定試験(9/29)		
授業教材等:			

講義名:	TOEIC模試 I ①	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	工藤 奈穂子	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	TOEICの模擬試験を繰り返し行うことでスコア向上を目指す。		
到達目標:	TOEICスコア向上。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	TOEIC模擬試験		
2回目	TOEIC模擬試験		
3回目	TOEIC模擬試験		
4回目	TOEIC模擬試験		
5回目	TOEIC模擬試験		
6回目	TOEIC模擬試験		
7回目	TOEIC模擬試験		
8回目	TOEIC模擬試験		
9回目	TOEIC模擬試験		
10回目	TOEIC模擬試験		
11回目	TOEIC模擬試験		
12回目	TOEIC模擬試験		
13回目	TOEIC模擬試験		
14回目	TOEIC模擬試験		
15回目	TOEIC模擬試験		
16回目	TOEIC模擬試験		
授業教材等:			

講義名:	就職対策 I ①	講義時間数:	16時間	受講コース名:	エアライン
担当:	今川 弥生	単位数:	1単位	学年:	1年
講義形式:	演習形式中心			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:	無し				
講義概要:	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身に着ける。 また、自己分析を通し、自分の「根っこ」となるものを明確にし、自ら考え・決定し・行動することができる自立した人間を目指す。				
到達目標:	自分の「根っこ」となるものを理解し、仕事もプライベートも含めた自分の人生について具体的に描き、主体的に行動する「キャリア形成力」を養う。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	オリエンテーション				
2回目	なぜ働くのか?				
3回目	就活の軸				
4回目	自己分析①				
5回目	自己分析②				
6回目	自己分析③				
7回目	自己分析④				
8回目	履歴書作成				
授業教材等:	プリントを適宜配布				

講義名:	サービス介助 I	講義時間数: 18時間	受講コース名: エアライン
担当:	中尾 早希	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・実技		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	サービス業界で求められる、高齢者や障がいをお持ちの方などお手伝いを必要とされるお客様への「おもてなしの心」「安全な介助技術」を学ぶ		
到達目標:	「サービス介助士」資格取得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	サービス介助士の基本理念、ホスピタリティ・マインド、ノーマライゼーション		
2回目	高齢社会への理解と介助		
3回目	障がい者への理解と介助		
4回目	障がい者の自立支援		
5回目	サービス介助の接遇		
6回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(心のバリアフリー、高齢者への理解)		
7回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(車いす使用者への接遇・介助実技、聴覚障がい者への接遇)		
8回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(知的障がい者への理解、視覚障がい者への接遇)		
9回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
授業教材等:	サービス介助士テキスト		

講義名:	DMM英会話 I	講義時間数: 15時間	受講コース名: エアライン
担当:	外部講師	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習(リモート形式)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	自宅での自習。ネット上にて実施履歴を確認し、実施回数を成績に反映する。		
講義概要:			
到達目標:	英語はまず話すことから。そして会話する度胸が必要となる。リモートにて外国人講師と話すことでまずは会話に慣れること。そして発音のコツや通用する言い回しなどをレッスンされることで、より使える英会話にする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	毎週1回(1回30分)行う。夏休み中も実施。実施回数は後日指示。		
授業教材等:			

講義名:	エアラインマインド I	講義時間数:	68時間	受講コース名:	エアライン
担当:	長澤 さおり	単位数:	4単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義・グループワーク・演習・録画有り			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	全日本空輸株式会社 キャビンアテンダント 勤務10年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:					
講義概要:	エアライン業界において重要であるホスピタリティマインドを理解し・醸成していきます。並びに、就職活動に向けて、マインドの表現=信頼を得る挨拶・身だしなみ・態度・言葉遣い等を身につける。				
到達目標:	学生が主体的に考え、自己の向上心を持ち、他者と良好な対人関係を築くことができる。並びに、根底に「思いやり」「助け合い」の心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる思考またその力を培うことを目指す。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	オリエンテーション、自己表現	18回目	前期試験		
2回目	ホスピタリティの実践姿勢・お辞儀・表情	19回目	前期試験問題振り返り		
3回目	ファシリテーション・目的目標・ホスピタリティとは	20回目	コミュニケーション I		
4回目	身だしなみチェック・美しい立ち居振る舞い	21回目	コミュニケーション II		
5回目	接客とは・実践	22回目	面接対策 I		
6回目	ホスピタリティ3つの要素・顧客を生み出す仕組み	23回目	面接対策 II		
7回目	ふさわしい言葉づかい I	24回目	面接対策 III		
8回目	ふさわしい言葉づかい II	25回目	機内サービス I		
9回目	機内保安	26回目	機内サービス II		
10回目	機内サービス I	27回目	機内サービス III		
11回目	機内サービス II	28回目	ホスピタリティ3つの要素		
12回目	機内サービス III	29回目	ホスピタリティの実践・TDL		
13回目	自分を知るエゴグラム	30回目	三方よし・言霊・笑顔効果		
14回目	自己PR・志望動機の基礎	31回目	面接グループディスカッション I		
15回目	クッション言葉	32回目	面接グループディスカッション II		
16回目	面接対策 I	33回目	ホスピタリティ軸		
17回目	面接対策 II	34回目	後期試験		
授業教材等:	ホスピタリティ・マナーテキストブック、配布プリント				

講義名:	学科研修 I	講義時間数: 33時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次 他	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習・座学		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	時期により実施項目に変更あり。		
講義概要:	履修状況報告書の作成・OBOG講話、企業講話や振り返りなどを行う		
到達目標:	1年間を通して学校生活の振り返りと目標設定を定期的に行うことで、常に目標を見据えながら行動する精神を持つことを目標とする。また履修状況報告書の作成を通して、感謝の気持ちを表現する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
	履修状況報告書作成・目標設定と振り返り、など時期によって実施項目を変更する		
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメントⅠ-②	講義時間数: 90時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験・提出物などではなく、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	毎回共通: 唱和・朝テスト・スピーチ ※時期により、多少の変動有		
授業教材等:	オリジナルプリント(朝テスト教材)		

講義名:	エアラインビジネス I-②	講義時間数: 76時間	受講コース名: エアライン
担当:	中尾 早希	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:高松空港グランドスタッフ 就業年数:7年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	エアライン業界の基礎知識を身に着ける。アマデウスシステムを使用し、グランドスタッフの実務を学ぶ。		
到達目標:	アマデウス検定 Specialist(初級)資格 取得 エアライン業界で活躍できるスキルを身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	キャンセル待ち受付、予約ステータス	20回目	面接自己PR深堀り
2回目	オープンセグメント	21回目	面接自己PR深堀り
3回目	予約記録作成練習	22回目	面接自己PR深堀り
4回目	予約記録作成練習	23回目	就職対策
5回目	予約記録作成練習	24回目	就職対策
6回目	予約記録作成練習	25回目	就職対策
7回目	アマデウス過去問	26回目	就職対策
8回目	アマデウス過去問	27回目	就職対策
9回目	アマデウス検定	28回目	就職対策
10回目	面接での立ち居振る舞い(お辞儀・座り方)	29回目	就職対策
11回目	面接入退室練習	30回目	就職対策
12回目	企業研究(各グループ)	31回目	就職対策
13回目	企業研究(各グループ)	32回目	就職対策
14回目	企業研究(各グループ)	33回目	就職対策
15回目	企業研究発表	34回目	就職対策
16回目	企業研究(ANAとJALの違い)	35回目	就職対策
17回目	業界研究(CAとGSの違い)	36回目	就職対策
18回目	動画エントリー対策	37回目	就職対策
19回目	動画エントリー対策	38回目	単位認定試験
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	TOEIC I-②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	工藤 奈穂子	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席点、授業態度、単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	海外の大学を卒業した講師による、TOEICスコアアップのための講義を行う。		
到達目標:	目的は、TOEICテストへの理解を深め、TOEICのスコアアップに役立つスキルを学習・実践する機会を提供することです。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Part 1: Photos of People and Things		
2回目	Part 1: Photos of Things; Part 2: Identifying Time, People and Opinions		
3回目	Part 2: Identifying a Choice, Suggestion, Reason, Location		
4回目	Part 3: Identifying Time, People, Intent, the Topic, Reason, Location		
5回目	Part 3: Identifying an Opinion, Meaning in Context; Practice Test 1: Listening		
6回目	Practice Test 1: Reading		
7回目	Part 4: Identifying the Sequence, Audience, Location, the Topic, a Request		
8回目	Listening Comprehension Review; Part 5: Word Families, Similar Words, Pronouns		
9回目	Part 5: Prepositions, Coordinate & Subordinate Conjunctions, Verb Tense, Phrasal Verbs		
10回目	Part 6: Words in Context, Sentence Choice, Transition Words, Possessive Adjectives & Pronouns, Time		
11回目	Part 6: Adjective Comparisons, Gerunds or Infinitives; General Review		
12回目	Part 7: Single Passages		
13回目	Part 7: Single Passages		
14回目	Part 7 Multiple Passages; Reading Comprehension Review for Parts 5-6		
15回目	Reading Comprehension Review for Part 7; Practice Test 2: Listening		
16回目	Practice Test 2: Reading		
授業教材等:	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Introductory course 6th edition		

講義名:	エアライン英会話 I-②	講義時間数: 32時間	受講コース名: エアライン
担当:	工藤 奈穂子	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習型講義中心(スピーキング演習)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席点、授業態度、単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=100%、A=90~90点、B=89~85点、C=84~80点、D=80点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	海外で実際に使われている英語表現を学びながら、英語のみを使った会話力を伸ばす。また、英語の背景にある文化に対する理解を深め、視野を広く持ち、国際感覚・国際協調の精神も養う。		
到達目標:	英語を話す力を伸ばし、話すことに対して自信をつける。 リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を掴み、自らの会話に取り入れるようになる。 言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取れるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介		
2回目	英語の音やリズムに触れる講義		
3回目	英語の単語や表現に触れる講義		
4回目	英語の表現に慣れる講義		
5回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
6回目	英語での自己表現を中心とした講義		
7回目	英語の音やリズムに触れる講義		
8回目	英語の単語や表現に触れる講義		
9回目	英語の表現に慣れる講義		
10回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
11回目	英語での自己表現を中心とした講義		
12回目	英語の音やリズムに触れる講義		
13回目	英語の単語や表現に触れる講義		
14回目	英語の表現に慣れる講義		
15回目	まとめ、振り返り①		
16回目	まとめ、振り返り②		
授業教材等:			

講義名:	空港実務②	講義時間数: 36時間	受講コース名: エアライン
担当:	平山 恵里奈	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験・ロールプレイ)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:岡山空港グランドスタッフ 勤務 4年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	両備ホールディングス講師より、最新のエアライン業界について学ぶ。 接遇マナー(身だしなみ、話し方)		
到達目標:	空港実習を行う上で最低限必要となるエアライン業界の知識を習得する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	姿勢・身だしなみ・立ち居振る舞い		
2回目	チェックイン概要復習、模擬チェックイン		
3回目	手荷物概要		
4回目	空港アナウンス		
5回目	配慮を要する旅客のご案内(実技)		
6回目	接遇、岡山空港紹介		
7回目	ロビーサービス実技		
8回目	模擬チェックイン		
9回目	危険物		
10回目	模擬手荷物受託		
11回目	航空機事故		
12回目	ゲート実技		
13回目	グランドハンドリングスタッフについて		
14回目	お手伝いの必要なお客様のご案内方法		
15回目	コロナ禍におけるANAの対応、ディスカッション		
16回目	まとめ&テスト		
17回目	座談会		
18回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルテキスト		

講義名:	就職対策 I-②	講義時間数:	46時間	受講コース名:	エアライン
担当:	今川 弥生	単位数:	3単位	学年:	1年
講義形式:	演習型講義中心			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:	無し				
講義概要:	実践的な就職対策を通して、自己の将来像を明確にし、希望職への入職を実現する。				
到達目標:	就職活動に直結する履歴書作成や面接練習などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	就職活動の進め方	16回目	面接のマナーと対策		
2回目	業界研究①	17回目	模擬面接①		
3回目	業界研究②	18回目	模擬面接②		
4回目	業界研究③	19回目	模擬面接③		
5回目	業界研究④	20回目	模擬面接④		
6回目	業界研究発表①	21回目	グループディスカッション対策		
7回目	業界研究発表②	22回目	グループディスカッション①		
8回目	業界研究発表③	23回目	グループディスカッション②		
9回目	求人票の見方・応募書類について	24回目	まとめ		
10回目	情報収集方法について				
11回目	希望企業選定				
12回目	志望動機作成				
13回目	自己PR書作成				
14回目	エントリーシート作成				
15回目	履歴書作成				
授業教材等:	プリントを適宜配布				

講義名:	ビジネス能力検定	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習・座学		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(50点=出席率を点数換算 50点=単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	総時間数の8割以上の出席がない場合は単位認定試験を受けることが出来ない。 12月検定試験実施		
講義概要:	ビジネス検定ジョブパス3級の勉強を通して、働く意識とグラフの読み解きなどの社会人能力を学ぶ		
到達目標:	ビジネス能力検定ジョブパス3級取得を目指す。また、社会人としての基礎能力を身につけることを目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、授業の進め方、テキスト配布、働く上で大切な8つの意識		
2回目	キャリア形成・キャリアプランと社会を取り巻く情勢		
3回目	仕事への向き合い方、来客対応と言葉遣い		
4回目	ビジネスマナー・メールの使い方と電話対応		
5回目	新聞・グラフの読み取りとケーススタディ		
6回目	過去問題実施		
7回目	過去問題実施		
8回目	単位認定試験(過去問題)		
授業教材等:			

講義名:	MOS	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	実習・実技		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(50点=出席率を点数換算 50点=単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	随時MOS外部受験		
講義概要:	MicrosoftOfficeSpecialist Excelの勉強を通して、Excelの基本操作を学ぶ。		
到達目標:	MicrosoftOfficeSpecialist Excel2016の取得を目指す。全5回の練習問題、ランダム出題の試験を繰り返し行う。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	練習問題①解説・実施		
2回目	練習問題①解説・実施		
3回目	練習問題①解説・実施		
4回目	練習問題②解説・実施		
5回目	練習問題②解説・実施		
6回目	練習問題②解説・実施		
7回目	練習問題③解説・実施		
8回目	練習問題③解説・実施		
9回目	練習問題③解説・実施		
10回目	練習問題④解説・実施		
11回目	練習問題④解説・実施		
12回目	練習問題④解説・実施		
13回目	練習問題⑤解説・実施		
14回目	練習問題⑤解説・実施		
15回目	単位認定試験		
授業教材等:	テキスト		

講義名:	TOEIC模試 I -②	講義時間数:	32時間	受講コース名:	エアライン
担当:	工藤 奈穂子	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	TOEICの模擬試験を繰り返し行うことでスコア向上を目指す。				
到達目標:	TOEICスコア向上。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	TOEIC模擬試験	17回目	TOEIC模擬試験		
2回目	TOEIC模擬試験	18回目	TOEIC模擬試験		
3回目	TOEIC模擬試験	19回目	TOEIC模擬試験		
4回目	TOEIC模擬試験	20回目	TOEIC模擬試験		
5回目	TOEIC模擬試験	21回目	TOEIC模擬試験		
6回目	TOEIC模擬試験	22回目	TOEIC模擬試験		
7回目	TOEIC模擬試験	23回目	TOEIC模擬試験		
8回目	TOEIC模擬試験	24回目	TOEIC模擬試験		
9回目	TOEIC模擬試験	25回目	TOEIC模擬試験		
10回目	TOEIC模擬試験	26回目	TOEIC模擬試験		
11回目	TOEIC模擬試験	27回目	TOEIC模擬試験		
12回目	TOEIC模擬試験	28回目	TOEIC模擬試験		
13回目	TOEIC模擬試験	29回目	TOEIC模擬試験		
14回目	TOEIC模擬試験	30回目	TOEIC模擬試験		
15回目	TOEIC模擬試験	31回目	TOEIC模擬試験		
16回目	TOEIC模擬試験	32回目	TOEIC模擬試験		
授業教材等:					

講義名:	SPI	講義時間数:	16時間	受講コース名:	エアライン
担当:	今川 弥生	単位数:	1単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能				
講義概要:	就職試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える				
到達目標:	基礎学力を身に着ける。また、教え合いの時間を設け、ただ時間内に解くだけでなく復習を徹底することにより、各分野の解き方を着実に身につける。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	問題演習①				
2回目	問題演習②				
3回目	問題演習③				
4回目	問題演習④				
5回目	問題演習⑤				
6回目	問題演習⑥				
7回目	問題演習⑦				
8回目	単位認定試験				
授業教材等:	プリントを適宜配布				